

第2類医薬品

漢方製剤
サンワロン M
麻黄附子細辛湯 製剤

サンワロンMは、漢方処方「麻黄附子細辛湯」の水製エキスを服用しやすい錠剤にしたものです。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
- (6) 発汗傾向の著しい人。
- (7) 高齢者。
- (8) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (9) 次の症状のある人。
排尿困難
- (10) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感
そ の 他	発汗過多、全身倦怠感、発熱、動悸、のぼせ、ほてり、口唇・舌のしびれ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位（感冒に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〔効能・効果〕

体力虚弱で、手足に冷えがあり、ときに悪寒があるものの次の諸症：感冒、アレルギー性鼻炎、気管支炎、気管支ぜんそく、神経痛

〔用法・用量〕

次の1回量を1日3回、食前又は食間に服用してください。

年 令	1 回 量
成人(15才以上)	5 錠
7 才 ～ 14 才	3 錠
5 才 ～ 6 才	2 錠
5 才 未 満	服用しないこと

〔用法・用量に関連する注意〕

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 食間とは食後2～3時間を指します。

〔成分・分量〕

本品1日量……………15錠(1錠0.3g)中
 サンワロンM水製エキス……………1.5g
 〔日局マオウ……………6.0g〕
 〔日局サイシン……………4.5g〕
 日局ブシ末……………1.5g
 添加物として、乳糖水和物、カルメロースCa、メタケイ酸アルミン酸Mg、ステアリン酸Ca、トウモロコシデンプンを含有しています。

〔保管及び取り扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4) 吸湿しやすいため、服用のつどビンのフタをよくしめてください。
- (5) 乾燥剤は捨てないでください。また、誤って飲み込まないようにしてください。
- (6) 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なりますが、効能・効果には変わりありません。
- (7) 本剤をぬれた手で扱わないでください。水分が錠剤につくと、錠剤表面が変色したり、亀裂を生じることがあります。
- (8) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

●お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。

三和生薬株式会社 消費者くすり相談室
 東京都千代田区外神田6-6-1
 TEL 03-3834-2171(代)

(月～金曜日 10:00～17:00 但し祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先
 (独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
 電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

発 売 元 ジェーピーエス製薬株式会社
 横浜市都筑区東山田4-42-22
 製造販売元 三和生薬株式会社
 栃木県宇都宮市平出工業団地6-1